平成 27 年度第 3 回定例会報告 Vol.18 秋号

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

福井みな子

９月議会トピック

◆市長提出議案は、すべて可決され、平成26年度の決算審査が行われました。

◆福井みな子が取り上げ続けている「公共施設の木質化」が、潮見中ランチルームの木質化という形で実現しました。

◆福井みな子の一般質問では「土砂災害対策」と「公共建築物における木材利用」について取り上げました。（裏面参照）

決算特別委員会

～昨年度の「決算」から今後の財政状況を考える～

市長および公営企業管理者から提出された一般会計、特別会計及び公営企業会計の決算書を審査した結果、市議会は適切な予算の執行が行われているとし、決算を「認定」しました。

この件について、福井みな子は、「あしや真政会」を代表して賛成討論を行いました！

市債残高（＝市の借金）は減少し、1,119 億円（ピーク時）から、484億円となりました。このように財政構造は改善されつつありますが、基金残高（＝貯金）も減少の約116 億円となりました。（この 2 年間で約 70 億円以上の減少）。今後、学校園の建て替えなど公共施設の更新や市営住宅の集約化事業など大型事業が控えており、また社会保障費の増加も見込まれます。限られた財源を効率的に配分し、更なる節減に努めることが必要です。暮らしを豊かにする政策と将来にツケを回さない堅実な財政運営の両立を訴えて続けて参ります。

潮見中学校のランチルーム木質化が実現！

福井みな子は、３年前から木質化を提案し続けて参りました！

潮見中学校給食が 10 月より開始される運びとなり、新設されたランチルームの腰壁にはひのき材が使用されました。この３年間、私が取り組んで来たことが実現しました。（詳細は、裏面参照）

特別委員会を設置

芦屋浜・南芦屋浜まちづくり調査特別委員会

高浜町に集約される市営住宅の集約化事業、存続が議論されているごみ収集施設「パイプライン」問題、涼風町の教育施設用地の活用方法などについて調査・研究する特別委員会が設置されることになり、各会派より委員が選出されました。市民のお声を受け止め、取り組んで参ります。

ご当地ナンバーを導入

～2017年より原付バイク対象～

原付バイク（ミニバイク）用のナンバープレートに地名を表示する「ご当地ナンバー」を、芦屋市でも導入します。ミニバイクのプレートは軽自動車税の課税標識で、自治体が独自にデザインできます。今後、2016年度中にはデザインが決定されます。

学童保育対象が小学４年生まで拡大

～来年度から市内の全小学校で実施～

2016 年度より市内全 8 小学校における学童保育の対象が小学校 4 年生まで拡大されます。今後、5，6 年生の開始時期は未定ですが、2019 年度までに完全受け入れを目指していく方向性が示されました。

福井みな子の一般質問

土砂災害を想定した初の訓練を実施

その成果は？台風11号には活かされたのか？

近年、地球温暖化に伴う気候変動により全国各地で異常気象が生じています。災害多発国である日本には、その自然的特性に鑑み、災害被害を「想定外」ではなく「想定内」と表現できるだけの備えが必要だと考えます。
地域の災害リスクを把握し、被害を少しでも抑え、市民の生命、市民の財産を守るためにも、危機管理意識向上に向けた啓発活動や訓練の実施が大切であると言えるでしょう。

質問① 7/5 実施の土砂災害を想定した防災総合訓練の成果について

➡(回答)危険性の高い地域において、参加者に避難ルート、避難場所についてご確認頂いた。また、災害時要支援者の方には、ご家族以外の支援者の重要性をご確認頂いた。

質問② 台風 11 号発生時（7 月中旬）の課題と改善策について

➡(回答)土砂災害警戒区域に自身の住まいが含まれるかの問い合わせが多かったので、今後、土砂災害の危険性が及ぶ範囲など基礎的な情報の周知に努める。
また、奥山精道線が通行止めになり奥池地区住民の帰宅が困難になった際に、あしや防災ネットやホームページ等で情報発信をしたが、受信不可能な方があった。今後は市内 4 駅や駅前のバス停への案内掲示、通行止め箇所への看板設置を行う。職員間の迅速かつ正確な情報伝達にも努める。

質問③ 3 月に芦有ドライブウェイ株式会社と締結した「災害時等における土地使用の協力に関する協定」にはヘリポートとしての利用の記載はないが、その目的は含まれるのか。

➡(回答) 主にヘリポートとしての利用を想定しており、今年度に策定する地域防災計画にも明記する。

公共建築物における今後の木材利用

潮見中ﾗﾝﾁﾙｰﾑ木質化に続くのか？

我が国では、木材価格の下落によって森林の手入れが不充分になっており、土砂災害対策機能の低下や地球温暖化などが懸念されています。この状況を克服するため、国は、木材利用の促進や林業の再生を図ろうとする法律を平成22年に施行しました。
それに基づき、私は平成 24 年度の一般質問にて、「公共施設の木材利用の方向性」について取り上げました。それを受け、市は一昨年「公共施設建築物の木材利用促進に関する方針」を策定しました。そうしてこの度、私の長年の思いが新設の潮見中学ランチルームにて実現しました。ランチルームの腰壁には、ひのき材が使用されています。この貴重な一歩が、更に次へと続くことを願い、以下の質問を致しました。

こんなに色々！

木質化のメリット

1. 室温と床や壁の温度差が少なくなるので、体感温度が高くなる。また、室内の湿度変化を緩和するので、快適性が高まる。
2. 学校の校舎においては、意欲や集中力の低下を感じる子どもや、情緒不安定の子どもの割合が少なくなるという報告がある。
3. インフルエンザの蔓延が抑制される傾向があり、冬期の学級閉鎖率が低くなるとのデータがある。

質問 今後、学校施設の建替及び市営住宅集約事業が予定されているが、木材の積極的な利用についての考えはあるか？

➡(回答) 今後の中学校建替設計の中でも木材利用の検討を積極的に行っていく。大規模集約事業においても集会所内装や屋外ベンチ等に県産木材を利用する予定である。

＜中学校の給食実施に関して＞
中学校給食は現時点では潮見中のみの実施となっており、山手中と精道中は校舎建替時(山手中 2018年、精道中 2020年)に給食開始予定です。給食の有無による教育環境の格差是正に向け、今後もこの課題に取り組んで参ります。

編集後記

秋の深まりを感じる頃となりました。芸術の秋。スポーツの秋。読書の秋。そして食欲の秋！
サンマやなすや栗や芋など、秋の旬の食材には健康に効果のあるものが多く、「食」に気を配ることで防げる病気や症状もあるとか。食欲の秋を健康的に楽しんでみてはいかがでしょうか。　福井　みな子

福井みな子プロフィール

1962 年生まれ。茨城キリスト教短大卒業。東京海上火災保険株式会社本店、日本航空株式会社、外資系航空会社、㈱ＪＡＬエクスプレス勤務。ホスピタリティツーリズム専門学校大阪講師を経て、平成 23 年芦屋市議会議員初当選。平成 25 年度建設公営企業常任委員長、平成 27 年度総務常任委員長、自由民主党芦屋支部　常任顧問。

芦屋市議会議員（あしや真政会）
福井みな子　市政報告 No.18 平成 27 年 10 月発行
〈連絡先〉芦屋市浜町 14-6-303　TEL＆FAX：34-0240
http://www.fukui-minako.com　E-MAIL：fukui.minako@gmail.com